

写真展とトーク
菊池和子

フクシマ

津波と原発事故

芸能の灯を消さず

展示日時

2019年2月20(水)～3月3日(日)
月・火休み

スライドトーク

2月24日(日)14:00～16:00

要予約:参加費 500円

福島の太平洋沿岸(浜通り)は、民俗芸能の宝庫だった。

2011年3月11日の津波は、多くの人々の命を奪い、福島第一原発の事故は、地域を崩壊させた。

そんな中で、萎えそうな人々の心を芸能がかろうじてささえている。

菊池和子プロフィール

- 1945 中国石門市(現・河北省石家荘)生まれ
- 1968 東京学芸大学卒・東京都公立小学校教諭となる
- 1994 現代写真研究所入所
- 2000 東京都公立小学校教諭退職
- 2002～2008 ポルトガル・リスボン在住
- 2008 帰国
- 2012～2015 現代写真研究所にて講師

写真集 「しんちゃん」(草土文化)
「チマ・チョゴリの詩が聞こえる」(小学館)
「命の限り」(現研出版)
「PORTUGAL」(現研出版)
「フクシマ漂流」「フクシマ無念」(遊行社)
「この大地奪われし人々」(遊行社)
「福島・芸能の灯は消さず」(遊行社)

…トーク内容に該当…

